

## 建設費用のご支援をお願いいたします

この度の園舎新築は、認定こども園への移行により厚生労働省の「保育所等整備交付金」および文部科学省の「認定こども園施設整備交付金」の補助を受けて実施いたします。それぞれの公的補助金の合計額は、建設基準額の4分の3までとなっており、残りの4分の1の建設費用は、事業者（ころころ学園）の負担となっています。また補助対象に含まれない、新規遊具や外構整備等の費用も事業者負担となります。

この機会に卒園者、関係者、どんぐり幼稚園の活動にご賛同いただける方、皆様のご援助を賜りたいと思います。どうか皆様のあたたかいご支援をお待ちしております。

### ゆうちょ銀行 振替口座

口座番号 01360-2-112083

口座名 学校法人 ころころ学園

※他金融機関から送金される場合は、以下の口座番号をご利用ください。  
一三九（イチサンキュウ）店（139） 当座 口座番号 0112083  
※専用の振替用紙もご利用ください。

## 神石高原町ふるさと納税ご利用ください

ころころ学園は神石高原町ふるさと納税（がんばる神石高原町ふるさと応援寄附金）の対象となっています。

町ホームページ、ふるさと納税各サイトから手続きしていただき、「活用を希望する取り組み」の学校法人の支援で「ころころ学園」を選択してください。

※神石高原町外にお住まいの方

※年間2,000円を超える額の寄附をした場合、  
所得税と住民税から一定の限度まで寄附金控除が受けられます。

神石高原町  
ふるさと納税  
QRコード



## 記念プレートを差し上げます

寄付いただいた方に、感謝の気持ちを込めて、園舎建設の余材を加工した「ほとけさまのおしえ」プレートをお送りいたします。

卒園者の方は見覚えがあるかもしれません。

どんぐり幼稚園の子供たちが、毎週お祈りの時間に元気な声でお唱えしています。

また活動報告・内覧会のご案内等をお送りいたします。



## お問い合わせ



学校法人ころころ学園どんぐり幼稚園

〒720-1415 広島県神石郡神石高原町階見501

TEL 0847-85-2140（代表）

FAX 0847-85-2085

Mail koro2-don2-g@sky.kagayakinet.ne.jp

H P <http://donguri-youchien.com/index.html>



Facebook



Instagram



学校法人ころころ学園

どんぐり幼稚園



## ご挨拶

どんぐり幼稚園は昭和31年の開園以来、地域の皆様のご協力のもと特色ある幼児教育を行って来ました。豊かな自然の中で健康な体を育み、仏教教育を取り入れたカリキュラムにより正直な心、他を思いやる心を養い、様々な活動や行事を通して多彩な感性を育てることに力を注いでいます。

近年、長らく使用してきました園舎及び遊戯室について、老朽化に加え耐震性に問題があることが分かり、現園舎での保育体制の見直しが迫られていました。この度、皆様の希望をお聞きした上でどんぐり幼稚園の継続を考え、関係理事、指導教諭とも話し合いを持ち、新園舎の建設を実行することとなりました。新園舎建設に伴い、保育体制を見直して認定こども園への移行も実施します。

これからの世界の未来に羽ばたいていく子供達に、健全な心身を持ってもらいたいという前園長の願いを引き継ぎ、新たな時代に対応した幼稚園を目指し、この事業を完成させたいと思います。どうか皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

ころころ学園どんぐり幼稚園園長 佐伯暢哉

### 建替えに至る経緯

|       |                                    |              |
|-------|------------------------------------|--------------|
| 昭和31年 | 長命密寺の本堂を開放して開園                     | どんぐり幼稚園認可    |
| 昭和32年 | 現園舎保育室落成                           |              |
| 昭和47年 | 学校法人ころころ学園認可                       |              |
| 昭和55年 | 現遊戯室落成                             |              |
| 平成27年 | 耐震基準見直しにより耐震調査を行う                  |              |
|       | 耐震補強の必要ありとの診断を受ける                  |              |
|       | 土砂災害ハザードマップの見直しによりトイレ裏の斜面が危険指定を受ける |              |
| 平成30年 | 建築士に新園舎建設計画提案依頼                    | グラウンド内新築案を採用 |
| 令和 3年 | 指導教諭、理事と協議                         |              |
|       | 神石高原町に認定こども園移行と新園舎建設計画を説明          |              |
|       | 神石高原町長と面談                          | 建設協議         |

### 建設スケジュール

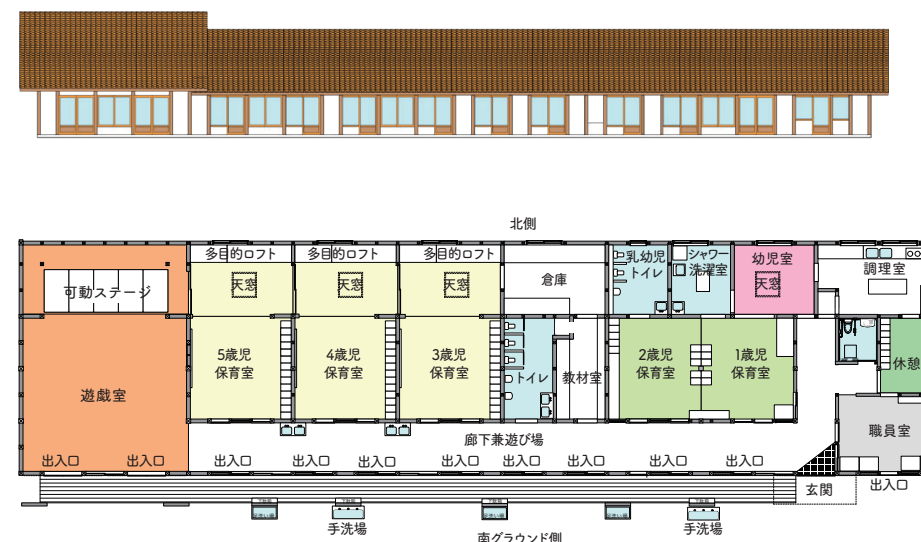
|        |              |
|--------|--------------|
| 令和3年4月 | 基本設計契約       |
| 令和4年4月 | 補助金申請 内示     |
| 5月     | 実施設計 工事開始    |
| 令和5年2月 | 完成           |
| 3月     | 認定こども園承認 落成式 |
| 4月     | 新園舎使用開始      |

### 建設計画

|       |          |
|-------|----------|
| 総工費   | 1億1500万円 |
| 園舎建設費 | 9500万円   |
| 外構整備費 | 1500万円   |
| 遊具整備費 | 500万円    |



## 温かみのある木造園舎



構造から生活空間まで長命寺山林の木材を使用し、木のぬくもりの中で豊かな感性を育みます。

北向きの天窓からの柔らかな光が室内全体を明るくし、落ち着いた空間を作ります。

南側大屋根の傾斜に通気空間を設け、断熱効果により室内の温度を一定に保ちます。

太陽光発電によるヒートポンプ式床暖房を採用。

木造建築の通気性、柔軟性を最大限利用して快適な教育空間を醸成します。

設計 大塚尚幹(SHOKAN design)

## ダイナミックな活動空間

広いグラウンドと山側の斜面を利用して、多機能な遊びの空間を整備します。

旧園舎のシンボルだったイチョウの木の遊びを継承するツリーハウスを設営。

グラウンドに木製遊具を新設。

既存の池を整備して水辺の遊び場に。

寺、畑、旧園舎に連絡し里山の総合的な教育環境を形成します。



## 認定こども園へ

園舎新築に伴い、どんぐり幼稚園は認定こども園に移行いたします。これまでの幼稚園機能に地域の多様なニーズに合わせた保育機能を兼ね備え、教育と保育が統合された幼稚園を目指します。

保育設備として新たに調理室、乳幼児室を設置します。

町営の保育所とも連携しつつ、神石高原町唯一の幼児教育施設として、どんぐり幼稚園ならではの活動を展開していきたいと思ひます。